

ペスタロッチー教育賞 受賞者

日本生活教育連盟委員長
日本子どもを守る会会長
中野光氏

中野光氏は、1929年愛知県学校で終戦を迎えた。軍兵とい力氏と尋と答であ科をまで育学に知であ化賞後の3巻単には精神をに注く貫かれを占運動を口援チー

中野光氏は、1929年愛知に生まれ、16歳のとき海軍学校で終戦を迎えた。軍兵とい力氏と尋と答であ科をまで育学に知であ化賞後の3巻単には精神をに注く貫かれを占運動を口援チー

このように中野氏の教育研究は、ペスタロッチー教育精神を日本の教育実践の中で新たに捉えなおあり、理論的研究とその実践的展開を連関う点で高く評価される。これが今回のペスタロッチー教育賞受賞の一つの理由である。

第二の、そしてより高く顕彰されるべき理由として、中野氏によるペスタロッチー教育精神の実践的展開があげられる。氏は、「日本生活教育連盟」(1948年創立)に参画し、現在、委員長の要職にある。この連盟は文部省の指導により「生活が陶冶する」というペスタロッチーの理念に基づいて日本の子どもの真の教育に力をつくすことを目指して活動している。また、氏は長田新や羽仁説子によって創設された「日本子どもを守る会」(1952年創立)の会長として、戦後の激動する社会の中で生活する子どもたちの実態を直視し、子どもとともに生きるという活動の先導している。日本全国各地で展開された運動、あるいは『子ども白書』の公刊として、中野光氏の活動は、ペスタロッチー教育精神を自らの実践的研究、その日本の教育実践への架橋、さらなる戦後の実践的展開においてきわめて高く評価されてきた。戦後から現在に至るまでの日本の子どもがおかれた困難な生活現実を理論的に照らし出し、その実践的展開に及ぶ氏の活動は、まさにペスタロッチーの精神と「教育の原点」を体現するものである。中野光氏の長年にわたる多大な功績に対し、今回ペスタロッチー教育賞を贈呈し、高く顕彰する。

このように中野氏の教育研究は、ペスタロッチー教育精神を日本の教育実践の中で新たに捉えなおあり、理論的研究とその実践的展開を連関う点で高く評価される。これが今回のペスタロッチー教育賞受賞の一つの理由である。

第二の、そしてより高く顕彰されるべき理由として、中野氏によるペスタロッチー教育精神の実践的展開があげられる。氏は、「日本生活教育連盟」(1948年創立)に参画し、現在、委員長の要職にある。この連盟は文部省の指導により「生活が陶冶する」というペスタロッチーの理念に基づいて日本の子どもの真の教育に力をつくすことを目指して活動している。また、氏は長田新や羽仁説子によって創設された「日本子どもを守る会」(1952年創立)の会長として、戦後の激動する社会の中で生活する子どもたちの実態を直視し、子どもとともに生きるという活動の先導している。日本全国各地で展開された運動、あるいは『子ども白書』の公刊として、中野光氏の活動は、ペスタロッチー教育精神を自らの実践的研究、その日本の教育実践への架橋、さらなる戦後の実践的展開においてきわめて高く評価されてきた。戦後から現在に至るまでの日本の子どもがおかれた困難な生活現実を理論的に照らし出し、その実践的展開に及ぶ氏の活動は、まさにペスタロッチーの精神と「教育の原点」を体現するものである。中野光氏の長年にわたる多大な功績に対し、今回ペスタロッチー教育賞を贈呈し、高く顕彰する。

中野光氏の活動は、ペスタロッチー教育精神を自らの実践的研究、その日本の教育実践への架橋、さらなる戦後の実践的展開においてきわめて高く評価されてきた。戦後から現在に至るまでの日本の子どもがおかれた困難な生活現実を理論的に照らし出し、その実践的展開に及ぶ氏の活動は、まさにペスタロッチーの精神と「教育の原点」を体現するものである。中野光氏の長年にわたる多大な功績に対し、今回ペスタロッチー教育賞を贈呈し、高く顕彰する。